

戦 評

大会名	平成30年度 第48回岩手県中学校新人バレーボール大会
-----	-----------------------------

男子決勝

会場； 北上市立和賀東小学校体育館

主審； 及川 祐生

副審； 遠藤 哲哉

金ヶ崎 2 { 25-16
25-12 } 0 紫波第一

試合時間 0 時間 38 分

戦 評

6連覇を目指す金ヶ崎と、準々決勝、準決勝でフルセットで粘り強く戦い、13年ぶりの優勝を目指す紫波第一との決勝となった。第1セット金ヶ崎は序盤こそパスのリズムが合わなかったが、6番セッター石川が正確に左右にトスを上げ、2番佐藤、3番及川のスパイクが決まり終始リードを保ち先取する。

第2セットは序盤から落ち着いた攻守ができた金ヶ崎が5番八重樫、4番小石川のサーブで紫波一のレセプションを崩し、リードする。一方、紫波一は12番藤村の強烈なスパイク、9番小川の巧みなアタックで何度も流れを断ちきろうとするも差は縮まらず、セットを連取し、金ヶ崎が6連覇を果たした。

7～10行にまとめること

戦評者 女鹿口 孝

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会

戦 評

大会名	平成30年度 第48回岩手県中学校新人バレーボール大会
-----	-----------------------------

女子決勝

会場； 北上市立東陵中学校体育館

主審； 及川 辰夫

副審； 鈴木 輝彦

沼宮内 2 { 27-25
21-25
25-22 } 1 世田米・越喜来

試合時間 1 時間 30 分

戦 評

第1セット、序盤から沼宮内のエース1番岩崎と4番笹渡、世田米・越喜来のエース1番平田、2番遠藤のスパイクの打ち合いとなり一進一退の攻防が続いた。終盤サービスエースで抜け出した世田米・越喜来に対し、沼宮内はセンター2番笹口のスパイクなどで逆転し先取する。第2セット、勢いある沼宮内が攻めのサーブでリズムをつくり、ブロックで得点を重ね試合を優位にすすめる。しかし世田米・越喜来は1番平田がスパイクをコース、強さを巧にコントロールし、連続得点をあげフルセットに持ち込む。第3セット、両チームが粘りのレシーブを見せラリーが続く接戦となる。終盤は両校のエース勝負の打ち合いとなり、これを制した沼宮内が初優勝を飾った。

7～10行にまとめること

戦評者 佐々木 伸一

岩手県中体連バレーボール専門部審判委員会